

美容業における動作の反動無理な動作災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	18~19	お客様の髪を切る際、左手で髪をはさみ上下に動かすため左手首をよく使い、シャンプーをする際も左手で頭を支えるため左手首を酷使用する作業を続けていた。そのような状況が続き、左手首に痛みを感じ、徐々に痛みがひどくなり握力が入らなくなり、腫れてきた。	57	1~9
3	11~12	施術ルーム内でエレクトロハンドの機器を使用中、ベッドでうつ伏せのお客様の身体をマッサージしていたところ、中腰の姿勢で、腰部分を集中してマッサージした後、身体を移動し、体勢を変えた時に腰に激しい痛みを感じ、力が入りにくくなった後、左臀部から足指先に痺れが出てきた。	35	10~29
4	16~17	シャンプー中にお客さまの頭を持ち上げた時、腰に負担がかかり激痛が走った。	35	1~9
7	20~21	朝、クラブハウス正面玄関前で、ご来場されたお客様の車からキャディバッグを降ろし運ぶ作業をしていた際、雨で濡れていた階段で足を滑らせ転倒しかけて左足首を捻挫した。	25	10~29
11	14~15	倉庫作業場で商品をダンボールへ梱包中に、後ろを振り返り歩行をしようとしたところ、壁側に保管してあるダンボールの束に足を引っ掛けバランスを崩し、膝から床に落ちるように転倒してしまった。	30	1~9
12	16~17	洗髪作業のくり返しによるものである。	45	30~49

12	17~18	店舗施術ルームのマット上で、お客様の腕を押し施術していたとき、右腕に力を入れたときに鈍い痛みがはしり、筋肉が切れたような感覚があった。その後、右前腕と二の腕に痛み・だるさ・違和感があり、痛くて力が入れられなくなった。	28	—
12	16~17	店舗裏口から荷物を取りに道路に出ようとして、2段分のブロックから足を捻って着地し、骨折した。	34	1 ~ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html